

単元でつきたい力（ステップシートの項目）

（教科等でつきたい力）

- ・目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝える力。
- ・本や文章などには、様々な立場や考えが書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かせる力。

（学校図書館等の活用でつきたい力）

- ・本の内容を理解し、要約する力。

本単元で育む主な情報活用能力

F-STEP4, G-STEP4

該当番号の詳細内容は
「大阪府情報活用能力
ステップシート」から確認できます。



単元における学習の展開（全 5 時間）（学校図書館等を活用した時間に☆印）

第 1 次 ☆ (2 時間)	・クイズにする短編小説を 1 人 1 話選ぶ。 ・小説のあらすじを作る。
第 2 次 ☆ (3 時間)	・班の中でクイズにする小説を選ぶ。 ・班でクイズのためのパワーポイントをつくる。 ・班で発表する。（本時）

本時のねらい

- ・班で考えたクイズを発表する。
- ・発表（あらすじ）から小説のタイトルを連想する。

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	学校図書館活用のポイント 及び指導上の留意点
導入 (12 分)	1.「yomu よむワークシート」 ⇒ワークシート「公衆電話 時代の変化に応じた役割を」 ・答え合わせをする。 ・めあての確認をする 「発表（あらすじ）から小説のタイトルを連想する」	・要約部分を重点的に答え合わせする。 ・ロイロノートでワークシートの答えを配布する。 ・「公衆電話」に関連する記事をロイロノートで配布する。
展開 (35 分)	・各班で発表の役割を確認する。 司会（1 人）、あらすじを発表する（1 人） クイズ文を読む（1 人）、答え＆発表を盛り上げる役（1 人） 2.1 班（4 人）ずつ小説のタイトル当てクイズを班で発表する ・発表時間は 1 班、5、6 分程度とする。 ・発表時の注意事項を意識しながら発表をする。 ・あらすじを聞いた後、発表以外の各班で答えを考える。 ⇒発表班は解答した班に答えを選んだ理由を聞いていく。 ⇒答えを発表後、発表班はあらすじのどの部分に注目すればタイトルに辿り着けたのか説明する。 ⇒本のタイトル・作者を発表する。 ・発表後、ワークシートに各班の評価を記入する（1 班ずつ行）	・発表時の注意事項を伝える。 ⇒声の大きさ、視線、姿勢、聞く態度特に聞く態度を意識させる。 （聞きながらメモとらない。） ・あらすじとクイズの選択肢をロイロノートで配布する。 ・なぜその答えを選んだのか理由もしっかり考えさせる。 ・クイズの答えを発表するときには、実際の本を見せる。
まとめ (3 分)	・振り返りシートを記入する。 ⇒ロイロノート上で行う。	・本時の内容を振り返り、振り返りシートを書かせることで、自己評価をさせる。